

新規受託項目のお知らせ

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、弊社では皆様のご要望にお応えし、また医療の進歩に寄与すべく絶えず検査領域の拡大に努めておりますが、このたび下記項目の検査受託を開始することとなりましたので、ご案内申し上げます。

ご利用の程、宜しく願い申し上げます。

敬具

(記)

■ 検査項目 [2097] インターフェロン-λ3 (IFN-λ3)

■ 受託開始日 令和3年3月12日(金) 受付分より

■ 検査要項

項目コード	2097
検査項目名	インターフェロン-λ3 (IFN-λ3)
検体量・保存	血清 0.4 mL ・ 冷蔵
容器	①汎用容器
検査方法	CLEIA
基準値	SARS-CoV-2 陽性患者の重症化予測診断のカットオフ値:13.6 未満 pg/mL ^{※1・2}
所要日数	1 日
実施料	340 点 [D013 14] インターフェロン-λ3 (IFN-λ3) ^{※3・4}
判断料	144 点 (免疫学的検査)
備考	※1. SARS-CoV-2陽性患者において、重症(呼吸不全を伴う中等症Ⅱ以上)化する前に、IFN-λ3の一過性の上昇が認められることが報告されています。このため、測定値が基準値を超える一過性の上昇後、基準値まで低下した時期に採血を行った場合は、重症化を予測できない可能性があります。SARS-CoV-2陽性患者の重症化リスクの判定補助には、他の関連検査および臨床症状なども含めて総合的に判断してください。 ※2. C型慢性肝炎患者で高値を示すことがありますので、ご注意ください。 ※3. COVID-19と診断された患者(呼吸不全管理を要する中等症以上の患者を除く。)の重症化リスクの判定補助を目的として測定した場合は、区分番号「D013」肝炎ウイルス関連検査の「14」HBVジェノタイプ判定の所定点数を準用して算定できます。この際、「D013」の「注」に定める規定は適用されません。 ※4. 本検査を2回以上算定する場合は、前回の検査結果が基準値内であることを確認する必要があります。

以上

No. 21-10